

日出町告示第101号

平成30年第3回日出町議会定例会を次のとおり招集する

平成30年8月27日

日出町長 本田 博文

1 期 日 平成30年9月3日

2 場 所 日出町議会議事堂

○開会日に応招した議員

河野 美華君	豊岡 健太君
安部 徹也君	川辺由美子君
衛藤 清隆君	阿部 真二君
上野 満君	金元 正生君
川西 求一君	岩尾 幸六君
土田 亮治君	池田 淳子君
工藤 健次君	熊谷 健作君
佐藤 二郎君	森 昭人君

○9月5日に応招した議員

○9月6日に応招した議員

○9月28日に応招した議員

○応招しなかった議員

なし

平成30年 第3回(定例)日出町議会会議録(第1日)

平成30年9月3日(月曜日)

議事日程(第1号)

平成30年9月3日 午前10時00分開会

開会、開議の宣告

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期の決定
- 日程第3 諸般の報告
- 日程第4 行政報告
- 日程第5 委員長報告
- 質疑・討論・採決
- 日程第6 議案第49号 平成30年度日出町一般会計補正予算(第2号)について
- 日程第7 議案第50号 平成30年度日出町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について
- 日程第8 議案第51号 平成30年度日出町介護保険特別会計補正予算(第1号)について
- 日程第9 議案第52号 日出町犯罪被害者等支援条例の制定について
- 日程第10 議案第53号 日出町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について
- 日程第11 同意第4号 日出町教育委員会委員の任命について
- 日程第12 諮問第3号 人権擁護委員の候補者の推薦について
- 日程第13 認定第1号 平成29年度日出町一般会計、国民健康保険特別会計、公共下水道事業特別会計、漁業集落排水事業特別会計、農業集落排水事業特別会計、介護保険特別会計及び後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第14 認定第2号 平成29年度日出町水道事業会計決算の認定及び利益剰余金の処分について
- 日程第15 報告第6号 地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく健全化判断比率の算定について
- 日程第16 報告第7号 地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく資金不足比

率の算定について

日程第17 報告第8号 損害賠償の額を定めることについて
提案理由の説明

日程第18 発議第3号 決算特別委員会の設置について
散会の宣告

本日の会議に付した事件

開会、開議の宣告

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 諸般の報告

日程第4 行政報告

日程第5 委員長報告

質疑・討論・採決

日程第6 議案第49号 平成30年度日出町一般会計補正予算（第2号）について

日程第7 議案第50号 平成30年度日出町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
について

日程第8 議案第51号 平成30年度日出町介護保険特別会計補正予算（第1号）につ
いて

日程第9 議案第52号 日出町犯罪被害者等支援条例の制定について

日程第10 議案第53号 日出町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める
条例の一部改正について

日程第11 同意第4号 日出町教育委員会委員の任命について

日程第12 諮問第3号 人権擁護委員の候補者の推薦について

日程第13 認定第1号 平成29年度日出町一般会計、国民健康保険特別会計、公共下
水道事業特別会計、漁業集落排水事業特別会計、農業集落排水
事業特別会計、介護保険特別会計及び後期高齢者医療特別会計
歳入歳出決算の認定について

日程第14 認定第2号 平成29年度日出町水道事業会計決算の認定及び利益剰余金の
処分について

日程第15 報告第6号 地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく健全化判断
比率の算定について

日程第16 報告第7号 地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく資金不足比率の算定について

日程第17 報告第8号 損害賠償の額を定めることについて
提案理由の説明

日程第18 発議第3号 決算特別委員会の設置について
散会の宣告

出席議員（16名）

1番	河野 美華君	2番	豊岡 健太君
3番	安部 徹也君	4番	川辺由美子君
5番	衛藤 清隆君	6番	阿部 真二君
7番	上野 満君	8番	金元 正生君
9番	川西 求一君	10番	岩尾 幸六君
11番	土田 亮治君	12番	池田 淳子君
13番	工藤 健次君	14番	熊谷 健作君
15番	佐藤 二郎君	16番	森 昭人君

欠席議員（なし）

欠 員（なし）

事務局出席職員職氏名

局長	井川 功一君	次長	工藤 明美君
----	--------	----	--------

説明のため出席した者の職氏名

町長	……………	本田 博文君	副町長	……………	目代 憲夫君
教育長	……………	堀 仁一郎君	会計管理者兼会計課長	…	土谷美香子君
総務課長	……………	藤本 英示君	財政課長	……………	白水 順一君
政策推進課長	……………	木付 達朗君	契約検査室長	……………	宇都宮正徳君
税務課長	……………	岡野 修二君	住民課長	……………	堀 雅之君
福祉対策課長	……………	阿部 孝君	子育て支援課長	……………	佐藤久美子君
健康増進課長	……………	利光 隆男君	生活環境課長	……………	岩尾 修一君

商工観光課長	……………	藤原 寛君	農林水産課長	……………	今宮 明君
都市建設課長	……………	松本 義明君	上下水道課長	……………	後藤 英樹君
教育委員会教育総務課長	…	帯刀 志朗君	教育委員会学校教育課長	…	小田 雅章君
生涯学習課長	……………	安田加津浩君	文化振興室長	……………	工藤 智弘君
代表監査委員	……………	堀 寛爾君	監査事務局長	……………	西村 浩明君
総務課課長補佐	……………	河野 匡位君	財政課課長補佐	……………	梶原 新三君

午前10時00分開会

○議長（森 昭人君） 皆さん、おはようございます。

開会、開議の宣告

○議長（森 昭人君） ただいまの出席議員は16名です。定足数に達していますので、平成30年第3回日出町議会定例会を開催いたします。

今期定例会に提案されております議案は、議案5件、同意1件、諮問1件、認定2件、報告3件であります。

議員各位におかれましては、慎重に御審議を賜り、適切な議決をいただくとともに、議事運営全般にわたり、格別の御配慮と御協力をお願いいたします。

これより本日の会議を開きます。

会議の議事はお手元に配付しております議事日程により行います。

日程第1. 会議録署名議員の指名

○議長（森 昭人君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

今期定例会の会議録署名議員は、会議規則第127条の規定により、3番、安部徹也君、13番、工藤健次君を指名します。

日程第2. 会期の決定

○議長（森 昭人君） 日程第2、会期の決定について議題とします。

お諮りします。本定例会の会期は、8月27日の議会運営委員会におきまして、本日から9月28日までの26日間という案を作成しましたが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（森 昭人君） 異議なしと認めます。したがって、本定例会の会期は、本日から9月28日までの26日間に決定しました。

日程第3. 諸般の報告

○議長（森 昭人君） 日程第3、諸般の報告を行います。

まず、去る7月31日に、九重町保健福祉センターで開催されました大分県町村議会議長会主催の議員研修会について御報告いたします。

研修会では、議員全員出席のもと、講師に新潟県立大学国際地域学部准教授田口一博氏を迎え、町村議会の現状と課題、これからの町村議会のあり方について講話をいただき、改めて、住民福祉向上と健全な町政の発展のための議員の役割、住民が参加しやすい議会の取り組みを勉強しました。今後の議会運営、議会活動にしっかり活かしていきたいと考えています。

次に、去る8月6日に、平成30年第2回大分県後期高齢者医療広域連合議会定例会が、大分市の大分県医師会館で開会されましたので、その概要を報告いたします。

今定例会に上程されました議案は3議案であります。それでは、順を追って説明いたします。

議案第7号平成30年度一般会計補正予算（第1号）については、歳入歳出それぞれ7,442万5千円を追加し、歳入歳出予算の総額を9億9,055万9千円にするもので、内訳として、歳入は繰越金、歳出は財政調整基金費をそれぞれ増額しております。全会一致で可決されました。

次に、議案第8号平成30年度特別会計補正予算（第1号）については、歳入歳出それぞれ65億182万1千円を追加し、歳入歳出予算の総額を1,985億6,682万1千円にするものであります。主な内容は、歳入では市町村支出金を6,452万2千円、繰越金を64億3,729万9千円、それぞれ増額しております。歳出では、保健事業費471万円、償還金及び還付加算金を55億6,432万8千円、予備費を9億3,278万3千円、それぞれ増額しております。全会一致で可決されました。

次に、議案第9号平成29年度歳入歳出決算の認定については、まず、一般会計で、歳入総額8億2,143万7,022円、歳出総額7億4,701万2,325円となっており、歳入歳出差引残額は7,442万4,697円となっております。特別会計では、歳入総額1,965億4,666万6,587円、歳出総額1,864億936万6,906円となっており、歳入歳出差引残額は101億3,729万9,681円となっております。賛成多数で認定されました。

以上、平成30年度大分県後期高齢者医療広域連合議会第2回定例会の内容についての報告といたします。

次に、平成30年第2回杵築速見消防組合議会臨時会の概要について、同組合議会副議長岩尾幸六君に報告をお願いします。10番、岩尾幸六君。

○議員（10番 岩尾 幸六君） それでは、報告申し上げます。

平成30年第2回杵築速見消防組合議会臨時会が、8月17日、杵築市議会議事堂におきまし

て開催されましたので、その概要を報告いたします。

まず、議案第3号杵築速見消防組合補正予算（第1号）については、既存の歳入歳出の予算の総額に378万6千円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ9億1,233万9千円とするものです。これは消防本部通信指令室に設置しております消防緊急通信指令システムに用いるN T T回線が変更されることによりシステム変更が必要となったため、設定変更委託料を378万6千円増額補正するもので、慎重審議の結果、全員一致で可決いたしました。

次に、議案第4号物品購入契約の締結については、杵築消防署に配備いたします消防ポンプ自動車の購入について、落札業者の新日本消防設備株式会社と3,776万7,600円で仮契約しているものについて議会の議決を求めるもので、慎重審議の結果、全員一致で可決いたしました。

以上、甚だ簡単ではありますが、平成30年第2回杵築速見消防組合臨時会の報告とさせていただきます。

○議長（森 昭人君） 以上で、諸般の報告を終わります。

日程第4. 行政報告

○議長（森 昭人君） 日程第4、行政報告を行います。

町長、本田博文君。町長。

○町長（本田 博文君） おはようございます。本日、平成30年第3回日出町議会定例会を開催するに当たり、御通知申し上げましたところ、議員の皆様には、何かと御多用のところ御出席を賜り、御審議をいただきますことに対しまして、厚くお礼を申し上げます。

行政報告を申し上げる前に、日出町にとって大変明るい話題がございますので、お話させていただきます。

東日本大震災、熊本地震、西日本豪雨災害など、多くの被災地でボランティア活動をされていきました川崎地区在住の尾畠春夫さんが、山口県周防大島町で行方不明になっていた2歳の男児の捜索に参加し、生存率が下がるとされている72時間が迫る中、行方不明から約68時間後の8月15日午前6時30分ごろに、無事発見いたしました。この偉業に対して各所から賛辞が贈られておりますが、私も尾畠さんが帰宅した8月16日に、お宅を訪問して、日出町を代表して敬意を表したところでございます。そして、これまでの長年にわたるボランティア活動と、その経験を生かした今回の人命救助によって、町民に勇気と誇りを与えていただいたその功績をたたえて、日出町功労者表彰を行う運びとしております。

それでは、行政報告を申し上げます。

まず、7月豪雨についてであります。

去る7月5日から7日にかけて、停滞した梅雨前線が活発化し、西日本から東日本にかけて、

広い範囲で記録的な大雨となりました。この豪雨により、西日本を中心に多くの地域で河川の氾濫や浸水被害、土砂災害が発生し、死者数が200人を超える甚大な被害となりました。亡くなられた方の御冥福をお祈り申し上げますとともに、被害に遭われた皆様方には心よりお見舞いを申し上げます。

本町におきましては、7月6日の夕方、豊岡、藤原地区に避難準備、高齢者等避難開始を発令し、夜遅くには豊岡、日出、藤原地区に避難勧告を発令しました。最大時間雨量は28.5ミリ、降り始めからの総雨量は257ミリを記録する大雨となりましたが、日出町は大きな被害を受けることはありませんでした。しかし、過去に例を見ない異常気象が続いており、引き続き、災害への備えを怠ることなく、迅速な対応ができるよう、防災対策に努めてまいります。

次に、糸ヶ浜海水浴場安全祈願祭についてであります。

7月1日、糸ヶ浜海水浴場安全祈願祭を挙行了いたしました。当日は住吉本宮神社宮司により神事を取り行う中、森議長を初め、多くの関係各位から玉串を供えていただいた後、最後に私のほうから関係者の皆様に、シーズン中の海水浴場の安全について御協力をお願いしたところです。

次に、日出町戦没者追悼式についてであります。

7月6日、日出町中央公民館におきまして、戦没者の御遺族と関係者約160名の出席のもと、日出町戦没者追悼式を開催いたしました。戦後73年が過ぎましたが、今日私たちが当然のように享受している平和と豊かさは、戦争で亡くなられた多くの方々の尊い犠牲と御遺族の皆様の御苦労の上に築かれているものであるという事実を、私たちは決して忘れてはなりません。悲惨な戦争を二度と繰り返さないためにも、さきの大戦において亡くなられた方々に、謹んで哀悼の意を表し、恒久平和の実現を祈念するものであります。

戦後に生まれた世代が大半を占め、戦争体験と記憶の風化が危惧されている今、改めて平和の尊さや戦争の悲惨さを次の世代に語り継いでいくことは、現代に生きる私たちに課せられた重要な使命であると考えております。今後とも町民の皆様とともに、戦争を知らない世代に平和の尊さを語り継いでいくための努力を続けていきたいと考えております。

次に、日独スポーツ少年団同時交流事業についてであります。

7月26日に、ドイツ連邦共和国バイエルン州から、日独スポーツ少年団の関係者が来町されました。この事業は日本とドイツ両国の青少年スポーツの発展に寄与することを目的とする事業で、ことしで45回を数える歴史ある交流事業であります。歓迎式の後、なぎなたや空手のスポーツ少年団員との交流を中心に、豊岡地区婦人会の方々との調理交流、また、2泊3日のホストファミリーとの交流、日出町ジュニアリーダーとのディスカッションなど、数多くの行事を通して、同世代の若者との相互理解を深めていただき、5日間の日程を終えて、次の交流事業先である宮崎県小林市へ向かわれました。

次に、8月18日、19日に行われた豊岡地区子供会と玖珠町森子供会の交換キャンプについてであります。

ことしで43回目を迎えたこの事業は、豊岡地区に森藩の領地があったという歴史上深いつながりの中で、子供たちに文化を継承し、集団活動の体験を通して親睦を深め、心豊かにたくましく育てほしいと願い、開催されている事業であります。今年度は豊岡地区の子供と役員の方が、森地区へ参加し、わずか2日間ではありましたが、多くの皆様の御協力をいただきながら、玖珠町の地形を生かした伐株山での活動や、祇園車の運行など、実りある交流事業を行ったところであります。

次に、第30回大分県消防操法大会についてであります。

8月19日、由布市の大分県消防学校において、大分県消防操法大会が開催されました。この大会は、消防団員の技術の向上と士気の高揚を図るため、2年に1度開催されている大会で、日出町からは、藤原地区を管轄とする第4分団が小型ポンプの部で出場いたしました。5カ月にわたる週3回の練習の成果が十分に発揮され、県下市町16隊中第6位と、上位の成績をおさめました。これもひとえに、日出消防署長を初めとする署員の皆様方の熱い指導と、消防団の協力があったからこそであり、御支援、御協力を賜りました関係者の皆様方に深く感謝を申し上げたいと思っております。

次に、学校給食センター説明会についてであります。

6月下旬から8月にかけて、学校給食センターの用地に関する説明会を、町内各地区の公民館で開催いたしました。各地区で参加者数の多少はありましたが、それぞれの地区で意見を聴くことができたのは貴重なことであったと思っております。また、説明会で意見を聞く中で、建設検討委員会が場所を決定する機関であると思っっている方や、経済性だけを優先して用地を決めるものと思っっている方がいるなど、町からの説明内容が十分に伝わっていないことがわかり、それらのことについて直接説明できたという点でも有意義なものであります。今後、住民説明会での意見を踏まえた上で、どのようにすることが最も町民のためになるのか、大局的な見地から総合的に判断していきたいというふうに思っております。

以上、甚だ簡単ではございますが、行政報告とさせていただきます。

○議長（森 昭人君） これで、行政報告は終わりました。地方自治法第121条の規定により、町長ほか関係職員の出席を求めましたので御報告いたします。

日程第5. 委員長報告

○議長（森 昭人君） 日程第5、委員長報告を行います。

平成30年第2回定例会において、閉会中の審査に付された所管事務調査等の結果について報

告を求めます。総務産業常任委員会委員長 阿部真二君。阿部真二君。

○総務産業常任委員長（阿部 真二君） 総務産業常任委員会は、去る8月8日、全委員出席のもと、町長以下担当課長の出席を求め、閉会中に所管各課の事務調査及び現地視察を行いましたので、その結果の御報告をさせていただきます。

まず、はじめに現地調査について御報告いたします。

企業誘致の中核である川崎工業団地では、昨年度新設したF A B E a s tに連結する進入路より進入し、F A B E a s t内部の確認を行い、最も東側のべた床部に進出希望企業がある旨の説明がありました。また、旧クリーンルーム部分では、地下プレナムルームとの完全分離を行わなければ、消防法上、使用できないとの説明を受けました。委員より、これを借りる企業はないのではの問いかけに、入居してくれる企業を全力で探しているが、どこかでスクラップ化の判断も必要との返答でした。また、給食センターにできるのではないかとの意見もありました。

次に、回天記念公園に隣接する土地開発公社の所有地を確認し、委員より、使用予定がないのであれば、町民に安価で貸し出す、または、無償で貸し出すかわりに土地の管理を委託するなど検討するように提案がされました。

次に、大神養殖池跡池の確認を行い、ナマコ、アサリ養殖及びカレイ育成も思うように成果が上がっていないとのことでした。

次に、防災パトロールで調査された県営急傾斜対策事業現場の確認及び町主導の急傾斜地域対策工事現場の確認を行い、災害の未然防止対策の重要性を、改めて痛感したところです。

次に、所管各課の事務調査結果について御報告いたします。

まず、総務課より、平成30年度10月1日職員採用試験について、土木技師では採用予定2名に対し5名の応募があり、1次合格者は3名となった。また、地籍調査管理技術者では採用予定1名に対し1名の応募があり、受験はしたものの残念な結果になったとのことでした。1次試験合格者は、8月18日に2次試験を行います。地籍調査管理技術者については、年内に追加募集を予定するとのことでした。

続いて、平成31年度4月1日採用職員採用試験の報告がありました。内容としては、一般行政職事務、上級、初級で6名、一般行政職土木、初級で1名、保健師、上級で1名の採用予定であり、1次試験は平成30年10月14日、場所は日出中学校、受験申し込み受け付け期間は8月6日から31日です。

続いて、日出町犯罪被害者等支援条例について、9月議会で報告する旨の報告がありました。

続いて、平成30年7月豪雨で、7月5日に発報した大雨警報に係る災害対応について、時系列に経過報告があり、避難者は豊岡地区公民館に4世帯7名、うち、自主避難2世帯2名、日出中央公民館に2世帯7名、藤原地区公民館に1世帯2名、保健福祉センターに3世帯9名、合計

10世帯25名が避難し、人的被害はなかったが、川崎工業団地、的山荘で一部雨漏りがあったことや、ため池、のり面の一部崩壊や道路の冠水などの被害が発生した旨の報告がありました。

続いて、日出町総合防災訓練について説明がありました。内容としては、実施日、9月2日曜日9時から12時、実施場所は日出町内全区域及び日出町役場、想定は南海トラフ巨大地震、震度6弱の地震による家屋の倒壊などにより人的被害が発生。主な訓練内容は、自衛隊、野外避難所の開設及び孤立集落の救出、JR九州、列車の緊急停止及び豊岡小学校への避難誘導など大規模な訓練を行うとのことでした。委員より、この訓練に議会は参加しないのかの問いかけに対し、危機管理室としては考えていないとの答弁がありました。また、避難発令について、住民が判断できないケースがあるため、ケースバイケースで事前に避難しなければならない世帯を特定してはどうかとの意見が出されました。

その他、給食センター説明会で、PTA母親部会より、移動町長室の要請があり、8月中に意見交換を行う旨の答弁がありました。さらに、町長にいつ判断するのか、スケジュールにおくれないのかとの問いかけに対し、できるだけ早く行うが、現時点でいつとは言えない、スケジュールは考えていないとの回答でした。

次に、財政課より、町有地の賃貸借についての報告がありました。内容としては、社会福祉法人に対し、日出町の雑種地を貸すとのことでした。

その他、トキハインダストリー日出町店左側の町有地について、早急に対処するように要望しました。

また、豊岡駐在所横、土地開発公社保有の空き地の売却について、8月20日まで募集中との報告がありました。

次に、税務課より、地籍調査成果課税導入の影響について、ほぼ影響はないが、調定額は次の要因により変動したとのことでした。変動要因①平成30年度が3年に1回の評価がえの年である。変動要因②平成30年度から地籍調査成果課税を導入、土地で約2,700万円、変動要因③太陽光発電施設の増加、土地で2千万円、償却で1億2千万円とのことでした。委員より、太陽光の税収はどの時点で上がるのかの質問に対し、償却資産は売電開始時、固定資産は設置した時点となるとの答弁でした。

続いて、町県民税、固定資産税の前納報奨金廃止の影響について、大きな影響はない旨の説明がされました。

続いて、平成30年7月豪雨による被災者に対する対応、災害等による期限の延長について、対象者が7名いるが、うち4名は全期前納済みで、あとの3名も2期分まで納付済みであり、影響はなかったとのことでした。

次に、政策推進課より、ふるさと納税についての説明がありました。

日出町への寄附状況は、平成27年度1,317万6千円、平成28年度3,850万7千円、平成29年度3,465万円と推移しており、平成27年度から平成28年度は専任職員の配置により大幅に増加したが、平成28年度から平成29年度は返礼品率が30%未満になったことにより減少となり、全県下15位にとどまった。

また、返礼品は肉、焼酎が人気で、寄附金額は1万円から5万円が全体の85%となっている旨の状況分析と、全国トップクラスの宮崎県都城市の成功例を参考にしたシティープロモーションの重要性、日出町における取り組みの課題についての報告がありました。委員より、プロモーション費用についての質問がありましたが、今年度は予算計上していないため、平成31年度予算に計上するとのことでした。また、プロモーションに費用をかけすぎないようにとの意見が出されました。

また、今後の方向として、返礼品を高額にする必要があるのではないかの質問に対し、町長より、考え方として返礼品ありきではなく、出身地等へ寄附を行う行為がふるさと納税であると。総務省の基準は一定程度守らなくてはならないが、高額な寄附があれば考える必要があり、日出町の産業振興に貢献しなければならないとの答弁でした。

また、目標金額はどの質問に対しては、4千万円から5千万円としたいが、現実には2千万円程度の見込み。さらに予算をふやすのかの質問に対し、町長より、プロモーションは取り組む必要があるが、人員は考えていないとの答弁がありました。その他、サンリオと提携した返礼品や、コストパフォーマンスの高い返礼品の検討、企業からのふるさと納税を検討するように要望したところでした。

また、日出町の総生産額について、県の算出根拠を確認するように依頼しました。

次に、契約検査室より、今年度の月別契約検査状況について報告がありました。予定に対し、多少おくれ気味のため、事業化に計画どおり発注するように要求を行ったとのことでした。委員より、小学校へのエアコン設置工事はなぜ町内業者に出さなかったのかの質問に対し、町内に管工事の格付A級がなかった、また、電気工事についても特定建設業の資格を持っていなかった旨の答弁があり、今後は町内業者に出せるように工夫するように要望を行ったところでした。

次に、生活環境課より、日出港周辺の臭気問題について、特に苦情は発生していない、苦情があれば適切に指導を行うなど対処をする旨の報告がありました。

次に、商工観光課より、観光協会の職員配置体制と予算について説明がありました。委員より、昨年の職員配置体制とことし6月からの新体制で何が変わったのか提示するように要求を行いました。また、糸ヶ浜をサイクリングロードのハブとしたい旨の要望があるがどうなっているのかの質問に対し、国交省、東部振興局など複数の事業があり混乱しているため、一本化していくとの答弁でした。また、観光客数の把握について、各施設の利用者数を提示するように要望したと

ころです。

次に、農林水産課より、7月梅雨前線豪雨災害状況の詳細報告がありました。委員より、地元負担や水利組合の負担についての質問があり、大きな問題はないことを確認したところでした。また、地籍調査の進捗状況はどうなっているのかの質問に対しては、昨年の1.5倍の予算をもって計画どおり進捗しているとのことでした。

次に、都市建設課より、木造住宅耐震化補助制度の改正、7月に発生した西日本豪雨被害状況の説明があり、委員より、耐震診断件数について、対象となる建物が何件あるのか、後日報告するように要望しました。また、地震対策として、ブロック塀の改修について、単費で行わないのかの質問に対し、現在、県が検討中のため、その動向を見て判断していく旨の答弁があり、確認できている危険箇所に表示を行うように要望したところでした。また、川崎グラウンドに街灯がないが、何か検討しているのかの質問に対し、高校生とのワークショップで町内に街灯が少ないとの意見を聞いている。町の課題として捉え、検討するとの答弁でした。

最後に、上下水道課より、西日本豪雨の対応策、上下水道料金滞納者への納入要請を行った旨の報告がありました。西日本豪雨ではいづる水水源の取水制限を行ったが、上下水道としての被害はなかったとのことでした。

以上、総務産業常任委員会所管各課の事務調査並びに現地調査結果の報告とさせていただきます。

○議長（森 昭人君） 次に、福祉文教常任委員会委員長、上野満君。上野満君。

○福祉文教常任委員長（上野 満君） 福祉文教常任委員会の報告をいたします。

当委員会は、閉会中の8月3日に、委員全員出席のもと、町長、教育長、担当課長の出席をいただき、委員会を開催いたしました。

所管各課の事務調査並びに現地調査の報告をいたします。

まず、教育総務課からは、小学校のエアコン工事、南端小中学校あり方検討委員会について報告があり、委員から、南端小中学校をこのまま教育施設として残すのか、廃校にして地域活性化のための施設として利活用するのか、地域の方にどうしてほしいのか、また、町としての考えを地域の方に説明してほしいとの要望が出ました。

学校教育課からは、平成30年度大分県学力定着状況調査結果及び全国学力調査結果の報告がありました。大分県学力定着状況調査結果では、日出町の小学5年生は、3教科中2教科で県平均を上回っていました。中学2年生は、5教科中4教科で県平均を上回っていました。全国学力調査結果では、小学6年生、中学3年生は、ともに国語の知識、活用、算数または数学の知識、活用及び理科の3教科5項目で、4項目全国平均を上回っていました。

生涯学習課から、夏休み子供教室、第42回豊岡・森子供会交換キャンプ、日独スポーツ少年

団交流事業、第33回国民文化祭第18回全国障害者芸術・文化祭の報告があり、日出町立図書館からは、テーマ企画、職場体験受け入れ、夏休み子供講座、子供司書育成事業、図書館ミニコンサートについて報告がありました。

文化振興室からは、文化振興室事業実施報告、文化振興室普及啓発事業の報告があり、給食センターからは、平成29年度学校給食費決算について報告がありました。残飯はどのくらい出ているのかとの質問には、平成29年度は1日の平均52.5キログラムで、平成27年度は60.7キログラム、平成28年度は59.4キログラムで年々減少しているとの回答でした。また、給食センター建設用地に関する各地区説明会の状況はとの質問には、6月27日から7月19日にかけて、豊岡、南端、大神、日出、川崎地区に説明会を開催した。これまでの経緯について説明し、その後、参加者から質問、意見をいただいた。それら意見を踏まえ、町長が総合的に判断するとの回答でした。5地区の話を受け、藤原地区への説明会を開く予定はあるかとの質問には、藤原地区の方と話す機会を設けるとの回答でした。給食センターの建設スケジュールを変更する考えはあるかとの質問には、現段階では変更は考えていないとの回答でした。

住民課からは、今定例会に上程された人権擁護委員の候補者についての事前報告、また、第68回社会を明るくする運動についての報告がありました。

福祉対策課からは、敬老会事業、敬老祝い品等贈呈事業について報告があり、子育て支援課からは、児童手当、特例給付現況届の届け出状況と今後の取り組みについて、また、児童扶養手当、ひとり親家庭等医療費助成及び特別児童扶養手当に係る各種届け出等について報告がありました。

続きまして、現地調査ですが、今回は文化財の視察を実施しました。大名の参勤交代で風待ち茶屋として1667年に建てられた襟江亭、また、江戸時代に石鳥居の石材を採取した鳥居石石丁場を視察しました。襟江亭は母屋の老朽化が進行しており、今後の保存措置について、本定例会の委員会で協議したいと考えています。

以上、甚だ簡単ですが、閉会中の福祉文教常任委員会の報告といたします。

○議長（森 昭人君） 次に、議会活性化特別委員会委員長、川西求一君。川西求一君。

○議会活性化特別委員長（川西 求一君） 議会活性化特別委員会は、閉会中の7月27日、委員全員出席のもと、委員会を開催いたしましたので、その概要を御報告いたします。

まず、かねてからの重要案件であります議会中継についてであります。

臼杵、津久見両市におきます本年6月議会から、市議会本会議をインターネット配信するとの情報から、早速その方法などの概要聞き取りを行い、本町の課題とのすり合わせを当委員会において行いました。

これまで、議会中継においては、ケーブルテレビとインターネットで、その両方の配信を主体に調査を進めてきましたが、可能な限り経費の削減を図りながら、早期の開かれた議会の実現に

向けた取り組みとして、まず、ネット配信についての実現性を検討することとしました。それには、インターネット配信のための、本町における現状の議場の施設において改良改新をしなければならない点などを調査するためにも、今議会において、現施設での録画やデジタル録画の手法を行うことといたしました。議員の皆様方におかれましては、何とぞ御協力をお願いいたします。

次に、住民との意見交換会について。

当委員会において開催要領をまとめまして、両委員会に通知を行いました。できるだけ多くの町民の方々の参加を求めるためにも、町内、小学校単位6地区での開催とし、各委員会におきます意見交換会のテーマの立案や、テーマに即した開催日時の設定などの工夫を求めたところがございます。いずれにいたしましても、町民にとって、町議会は最も身近な政治参加の場であり、機会でもあります。今後も開かれた議会の構築に、議員皆様の引き続きの御理解、御協力をお願いいたします。

以上、甚だ簡単ではありますが、議会活性化特別委員会の御報告とさせていただきます。

○議長（森 昭人君） 次に、議会報編集特別委員会委員長、池田淳子君。池田淳子君。

○議会報編集特別委員長（池田 淳子君） 議会報編集特別委員会の御報告を申し上げます。

議会報編集特別委員会は、閉会中の7月9日、16日に委員会を開催し、6月議会の内容を報告する日出町議会だより113号の編集を行い、7月25日に各区長に配布をしたところがございます。

読みやすく、親しみやすい議会だよりを目指し、113号から大きく紙面をリニューアルいたしました。極力文字数を減らし、写真やイラストを多く使い、わかりやすく伝えられるよう努力をしているところがございます。まだまだ改善の途中ですが、委員一同研鑽を重ね、よりよい議会だよりの編集に取り組んでいきたいと思っております。

以上、甚だ簡単ではございますが、議会報編集特別委員会の御報告とさせていただきます。

○議長（森 昭人君） 以上で委員長報告を終わります。

質疑・討論・採決

○議長（森 昭人君） これより、委員長報告に対する質疑を行います。質疑はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（森 昭人君） なければ、これで質疑を終わります。

これより討論を行います。討論はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（森 昭人君） なければ、これで討論を終わります。

お諮りします。ただいま報告のありました各常任委員会及び特別委員会における審査及び調査

等の件は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（森 昭人君） 異議なしと認めます。したがって、各常任委員会及び特別委員会における審査及び調査等の件は、委員長の報告のとおり決定しました。

日程第6. 議案第49号

日程第7. 議案第50号

日程第8. 議案第51号

日程第9. 議案第52号

日程第10. 議案第53号

日程第11. 同意第4号

日程第12. 諮問第3号

日程第13. 認定第1号

日程第14. 認定第2号

日程第15. 報告第6号

日程第16. 報告第7号

日程第17. 報告第8号

提案理由の説明

○議長（森 昭人君） 日程第6、議案第49号平成30年度日出町一般会計補正予算（第2号）についてから、日程第17、報告第8号損害賠償の額を定めることについてまでの議案5件、同意1件、諮問1件、認定2件、報告3件を一括して上程し、議題とします。

提出者から提案理由の説明を求めます。町長、本田博文君。町長。

○町長（本田 博文君） 提案理由の御説明を申し上げます。

本定例会に御提案申し上げますのは、議案5件、同意1件、諮問1件、認定2件、報告3件であります。以下、順次その概要を御説明申し上げます。

まず、議案第49号平成30年度日出町一般会計補正予算（第2号）についてであります。

補正します額は1,981万4千円で、補正後の予算総額は99億6,991万3千円となります。

歳出予算の主な内容につきまして御説明申し上げます。

まず、総務費では、マイナンバー制度に伴うプログラム構成業務委託料と、犯罪の防止や子供の見守りを目的として各地区が実施する街頭防犯カメラ設置費用に対する補助金を計上しております。

民生費では、とよおか児童クラブの施設改修費や、とよおか児童クラブ、ふじわら放課後児童クラブ、川崎なかよし児童クラブに緊急通報装置を設置する費用を計上しております。

衛生費では、がん検診未受診者への受診勧奨通知費用を追加計上しております。

農林水産業費では、3月の暴風災害により中間育成施設の天窓が破損したことから、その修繕料を計上しております。

土木費では、道路長寿命化事業に係る工事請負費や、耐用年数を迎えた仁王住宅の量水器取替工事請負費を計上しております。

教育費では、中央公民館の排煙窓修繕費や藤原地区公民館ホールエアコン設置、川崎体育館トレーニングルームエアコン修繕費用を計上しております。

災害復旧費では、7月豪雨による照川水路復旧工事、町道日平線の復旧工事費を計上しております。

今回の補正予算の財源としましては、地方特例交付金、普通交付税、県支出金、前年度繰越金などにより財源措置しております。

次に、議案第50号平成30年度日出町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）についてであります。

前年度決算に伴う繰越金と国庫負担金及び社会保険診療報酬支払基金の返還金等を計上しております。

次に、議案第51号平成30年度日出町介護保険特別会計補正予算（第1号）についてであります。

前年度決算に伴う繰越金と、前年度の国県補助金の返納金等を計上しております。

次に、議案第52号日出町犯罪被害者等支援条例の制定についてであります。

この条例は、犯罪被害者等の支援を総合的に推進し、犯罪被害者等が受けた被害の早期の回復及び軽減を図ることを目的として条例を制定したいので提出するものであります。

次に、議案第53号日出町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正についてであります。

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令が公布、施行されたことに伴い、所要の改正を行うものであります。

次に、同意第4号教育委員会委員の任命についてであります。

現在、同委員として就任していただいております木付尚巳氏の任期が、平成30年9月30日をもって満了することに伴い、引き続き同氏を任命したいので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定により、議会の同意を求めるものであります。

次に、諮問第3号人権擁護委員の候補者の推薦についてであります。

現在、同委員として就任していただいております堀質氏の任期が、平成30年12月31日で満了するため、後任者として同氏を推薦したいので、議会の皆様の御意見を求めるものであります。

次に、認定第1号平成29年度日出町一般会計及び特別会計の決算につきまして、御説明申し上げます。

まず、一般会計の決算につきましては、歳入決算額104億2,684万6,524円、歳出決算額102億1,776万3,925円で、歳入歳出差引額は2億908万2,599円となっております。このうち、翌年度に繰り越すべき財源を差し引きますと、実質収支は1億6,844万9,920円の黒字となりました。

また、7つの特別会計の合計決算額は、歳入決算額76億1,251万1,870円、歳出決算額74億9,042万5,185円で、歳入歳出差引額は1億2,208万6,685円となっております。

地方自治法第233条第3項の規定により、監査委員の意見書を付して提出いたしております。

次に、認定第2号平成29年度日出町水道事業会計決算の認定及び利益剰余金の処分についてであります。

地方公営企業法第32条第2項の規定により、剰余金を処分することについて議会の議決を求めるとともに、同法第30条第4項の規定により、決算を監査委員の意見をつけて議会の認定に付するものであります。

収益的収入及び支出につきましては、収入額4億3,362万7,824円に対しまして、支出額3億3,932万6,506円で、損益計算では当年度純利益9,430万1,318円となりました。

資本的収入及び支出につきましては、収入額1億744万7,072円に対しまして、支出額は2億4,559万4,231円で、1億3,814万7,159円の収支不足額を生じましたが、損益勘定留保資金等で補填いたしたところであります。

次に、報告第6号及び報告第7号につきましては、地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項及び第22条第1項の規定に基づき、平成29年度決算に係る健全化判断比率及び各特別会計の資金不足比率について、監査委員の審査に付し、その意見をつけて議会に報告するものであります。

次に、報告第8号損害賠償の額を定めることについてであります。

損害賠償請求事件に関し、損害賠償の額を定めることについて、地方自治法第180条第1項の規定により専決処分したことから、同条第2項の規定により、議会に報告するものであります。

以上、甚だ簡単ではありますが、本定例会に御提案申し上げます議案につきまして、御説明申

上げました。何とぞ慎重な御審議を賜りまして、御賛同くださいますようお願い申し上げます。

○議長（森 昭人君） 提案理由の説明が終わりました。

日程第18. 発議第3号

○議長（森 昭人君） 日程第18、発議第3号決算特別委員会の設置についてを議題とします。

お諮りします。認定第1号並びに認定第2号の2件につきましては、決算特別委員会を設置し、これに付託の上、審査することにします。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（森 昭人君） 異議なしと認めます。したがって、認定第1号並びに認定第2号の2件につきましては、決算特別委員会を設置し、これに付託の上、審査することに決定しました。

お諮りします。ただいま設置されました決算特別委員会の委員の選任につきましては、日出町議会委員会条例第6条第4項の議長並びに監査委員を除く全議員を指名します。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（森 昭人君） 異議なしと認めます。したがって、ただいま指名をいたしました議長並びに監査委員を除く全議員を決算特別委員会委員に選任することに決定しました。

これより、決算特別委員会委員長及び副委員長の選任を行います。

委員長及び副委員長の選任の方法は、日出町議会委員会条例第7条第2項の規定により、決算特別委員会において互選することになっておりますので、委員長及び副委員長の互選をお願いいたします。

委員長及び副委員長の互選が終わるまで、ここでしばらく休憩をします。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（森 昭人君） 異議なしと認めます。したがって、しばらく休憩をいたします。

決算特別委員会委員の方は、会議室へお集まりください。

午前11時04分休憩

.....

午前11時11分再開

○議長（森 昭人君） 引き続き会議を開きます。

決算特別委員会において、正副委員長の互選が行われ、その結果の報告が議長の手元にまいりましたので、御報告いたします。

決算特別委員会委員長に11番、土田亮治君、副委員長に10番、岩尾幸六君が互選された旨の報告がありました。

以上で、決算特別委員会の設置及び委員の選任を終わります。

散会の宣告

○議長（森 昭人君） 以上で、本日の日程は全部終了しました。本日はこれで散会します。
これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（森 昭人君） 異議なしと認めます。したがって、本日はこれにて散会することに決定しました。

本日はこれで散会します。御苦労さまでした。

午前11時12分散会
